

学校 教育 目標	◎「自ら考え」「ともに歩み」「新たな社会を創る」 主体性: 自分のおよさや可能性を認識し、積極的に学び続ける姿勢を大切にします 協働性: 多様な他者と協力し合う豊かな心を育成します 創造性: 多面的・多角的に物事を捉え、新たな価値を創造できる能力を育みます				
	学校 概要	創立 48 周年	学校長 松岡 秀彦	副校長 本江 伊智郎	2 学期制
児童生徒数: 510 人		主な関係校: 港南台第一小学校・港南台第二小学校・港南台第三小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	港南台第一中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈自己肯定感〉 〈コミュニケーション能力〉 〈多様性への理解〉 〈新たな価値の創造〉	港南台第一中 港南台第一小 港南台第二小 港南台第三小	「まち」でともに生き、「まち」でともに学び、「まち」をともにつくる 港南台の子ども ①港南台の「まち」の特性や子どもの実態をつかみ、どんな「まちの子ども」 にしていきたいか、一中ブロックらしさを明確にする。 ②9年間を見通した、思考力・判断力・表現力の育成を図るための、連続性のある学習指導の実践を進める。

中期 取組 目標	・様々な指導、行事を通して自尊感情を育成し、自己肯定感の高い生徒を育成します。 ・学校内外の他者とのコミュニケーション機会を多く設定し、積極的に人と関わろうとする意欲と、円滑な人間関係を築く能力を育成します。 ・多様性に気づかせる指導・支援を徹底し、新たな価値感に従って物事を評価する能力を育成します。
----------------	---

重点取組分野	具体的取組
<b>知 授業力向上</b> 担当 研究・研修部	①教科に関する知識・理解を深め、より豊かで深い学びを提供できるように、日々自己研鑽に努める。 ②教科内で、また教科を越えて互いに授業を参観し合うことで、自らの授業を振り返る機会とする。 ③評価が生徒の学習意欲につながるよう、評価に関する研修を積み、説明責任を果たせるようにする。
<b>徳 道徳教育 人権教育</b> 担当 学習指導部道徳・人権	①実生活に生かせる題材を用いた「特別な教科道徳」を実施する。 ②授業者をローテーションさせて道徳授業を実践し、様々な考え方、新たな価値観に気づかせる。 ③気づきや思考を重視した人権意識を育むため、人権作文や人権標語を活用する。
<b>体 健やかな体</b> 担当 保健安全指導部	①主体的に健康な生活を実践させられるよう、健康・安全について理解させる指導を計画的に実施する。 ②新体力テストの結果を体力向上に向けての取組に生かせるようにする。 ③栄養教諭との連携や「保健だより」の発行を通じて、「食育」の充実を図る。
<b>公開 授業公開 情報発信</b> 担当 教務部、副校長	①授業参観日の設定、授業公開週間の設定など、本校教育の実際を知ってもらう機会を設ける。 ②体育祭、文化発表会(合唱コンクール)等を保護者や地域に公開する。 ③ウェブページやメール配信等を有効活用し、学校からの情報をタイムリーに発信する。
<b>いじめへの対応</b> 担当 いじめ防止対策委員会	①「いじめ見逃し(ゼロ)」を目指し、月一回以上「いじめ防止対策委員会」を開催し情報を共有する。 ②学年を超えた支援体制、全校での支援体制を構築し、問題解決に向けて具体的な対応をする。 ③保護者、外部機関との連携を強化し、解決に向けて機敏に動く。
<b>人材育成・ 組織運営(働き方)</b> 担当 研究・研修部、教務部	①5年目までの教員を主な対象としたメンターチームを機能させ、後輩の育成を全職員が意識して行う。 ②各チーム(学年や指導部等)の中で、経験の浅い教員の活躍の場を積極的・意図的に設定する。 ③グループウェアを有効に活用して、会議を減らし、必要な会議については時間を短縮する。
<b>特別支援教育</b> 担当 特別支援教育コーディネーター	①すべての教職員が特別支援教育の必要性を理解し、一丸となって支援に取り組んでいく。 ②不登校生徒への対応を重点化するとともに、「取り出し」授業へも柔軟に対応していく。 ③支援体制や支援方法を研究し、教材の研究・開発も行うことで、特別支援教室の運営を充実させる。
<b>GIGAスクール構想 ICT教育推進</b> 担当 GIGA・ICT	①必要に応じてオンライン授業、ハイブリッド型授業が行えるように準備を進める。 ②平時の授業においても日常的にICT機器を活用し、活用への(技術的・心理的)障害を取り除く。 ③活用について研究すること、研修へ参加することを自分ごととして捉え、全職員でICT教育推進に努める。
<b>地域連携・学家地連</b> 担当 総合学習担当、生徒指導部	①地域調べ学習、地域での職業体験等、港南台地域にねざした教育活動(総合学習)を実施する。 ②地域と学校が相互に関わっていく機会を増やし、関係性を深める。 ③新しい形の学校家庭地域連携事業を実施する。
<b>教育環境整備</b> 担当 事務・管理部	①月一回安全点検を実施する。 ②生徒の実態に即して教室環境等を拡充する。 ③長期的な整備計画を作成する。